

松阪競輪包括業務及び施設整備業務委託

プロポーザル選定基準

松阪市

松阪競輪包括業務及び施設整備業務委託 プロポーザル選定基準

提案内容を公平かつ客観的に評価し、最も適した松阪競輪包括業務及び施設整備業務委託（以下「本業務」という。）の事業者を選定するため、公募型プロポーザル方式（以下「本プロポーザル」という。）により評価を行うものとする。

1. 基本的な考え方

松阪市（以下「本市」という。）にとって最も適した松阪競輪包括業務及び施設整備業務を導入するため、以下の評価を行い、評価結果を数値化する採点方式を採用し、各評価点を合算した総合評価点が最も高い事業者を最優秀提案者として契約候補者とする。

1-1 契約候補者の選定方法

総合評価点が、最も高い事業者を最優秀提案者として契約候補者とする。

ただし、次のいずれかに該当した場合は選考から除外する。

①内容評価点が 50 点未満の場合

②提案見積書において提案があった金額が上限額を超えた場合

1-2 総合評価点の最も高い者が2以上あるとき（同点のとき）の対応

総合評価点が最も高い者が2以上あるときは、全委員の多数決により最優秀提案者を決定する。多数決でも決まらない場合は、内容評価点が最も高い者を最優秀提案者とする。

2. 評価の方法

評価は、以下の手順で行う。なお、各評価点の算出にあたっては、小数点第一位までを有効とし、小数点第二位以下を切捨てる。

2-1 審査項目の評価視点、配点

審査項目は、「内容評価」と「価格評価」に分類し、各審査項目の評価の視点及び配点は別表のとおりとする。

2-2 評価項目ごとの採点基準

評価にあたっては、企画提案書及びプレゼンテーション等の内容について、以下の基準に従い、評価項目ごとの得点を算出する。

①「内容評価」の各審査項目は、次の評価基準に応じて採点する。

評価基準	配点(20点)	配点(10点)	配点(5点)
優れている	20	10	5

やや優れている	15	7	4
普通	10	5	3
やや劣っている	5	3	2
劣っている	1	1	1

各審査項目の得点は、審査委員の評価点の合計平均値。平均値は小数点以下第2位を切り捨てた値とし、各評価項目の平均値を合計した得点を内容評価点とする。

(計算式)

各審査項目の得点 = 委員の項目の点数の合計 ÷ 委員数

②「価格評価」の各審査項目は、次の評価基準に応じて採点する。

ア. 本場開催

見積金額を次の計算式により算出したものを得点とする。

得点 = 配点(5点) × 提案者の最低見積金額 / 提案者の見積金額(包括本場)

ただし、小数点以下第2位を切り捨てる。

イ. 場外開催

見積金額を次の計算式により算出したものを得点とする。

得点 = 配点(5点) × 提案者の提案率に基づく最低見積合計額 / 提案者の提案率に基づく見積金額(包括場外)

ただし、小数点以下第2位を切り捨てる。

別表

	審査項目	評価の視点	配点
内容 評価	(1) 基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・競輪業界、自転車業界、スポーツ業界の現状及び将来性の分析は緻密で的確に捉えているか ・松阪競輪及び川越場外の現状及び将来性の分析は緻密で的確に捉えているか ・運営における基本的な考えは現実的で効果的か ・それぞれの課題等に対する対策が具体的で効果的か 	20
	(2) 業務の効率的運用	<ul style="list-style-type: none"> ・開催業務に必要な機器等の導入は十分に整っており、運用計画も効率的な内容であるか ・車券発売及び払戻業務の運用計画は効率的な内容であるか 	5
	(3) 売上向上	<ul style="list-style-type: none"> ・売上数値目標が現実的で、目標達成の取り組みが具体的かつ効果的な内容となっているか 	10
	(4) 競輪事業の認知向上	<ul style="list-style-type: none"> ・新規ファン及び既存ファンのニーズを正確に捉えており、効果的な来場促進策となっているか ・ファン以外における競輪事業の認知向上策が現実的で効果的なものであるか ・アピールポイントが優れた内容であるか 	10
	(5) 施設整備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に記載の施設整備等の内容がすべて盛り込まれているか ・施設整備計画が競輪事業運営を行う上で効果的な内容となっているか ・お客様利用スペースは快適に利用できる内容となっているか 	10
	(6) 自転車振興及び地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車振興及び地域貢献を目的とした施策が盛り込まれており、かつ現実的で具体的な内容となっているか。 ・過去実績が具体的に示されており、自転車振興及び地域貢献として優れた内容であったか ・選手宿舎の一般利用について、利用制限がある中で利用促進による集客増・収益増に必要な具体的な内容が盛り込まれているか。 	10
	(7) 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の実施に必要なスタッフの確保の方法が明確か ・技能、経験を有したスタッフの配置及び役割分担が的確に反映されているか 	5

	(8) 関連業務 経験	・本業務と同種・類似業務について特質した実績があり 競輪事業運営における精度が高いものであるか	10
	(9) 危機管理	・災害時などの緊急対応、防災対策、減災対策が適切であるか ・非常時のバックアップ体制、クレーム対応、機器の故障 対応など危機管理体制が適切であるか	10
価 格 評 価	(10) 本場開催 経費	・本場開催の見積額を基に数値化	5
	(11) 場外開催 経費	・場外開催の見積額を基に数値化	5
合計			100